「動画QRコード」付きの記事は動画をご覧いただくことができます。
ホームページには他の写真も掲載しています。ぜひご覧ください。

5月16日　高永新橋開通式

人と地域の架け橋に

旭志新明の合志川に架かる高永新橋の開通式が現地で行われ、約1,000人が出席しました。平成20年に着工した市道妻越泗水線（総延長約2キロ）の最終工区で、橋長は43.4メートル、道路幅員は9.25メートル。工事費は約2億6千万円。式典では永田孝房区長のあいさつの後、親子3代夫婦代表の三池豊喜さんを先頭に渡り初めを実施。子どもから大人まで多くの人が新橋の開通を祝いました。

渡り初めをする出席者

5月11日　視覚障がい者歩こう会

初夏の緑を肌で感じよう

視覚障がい者歩こう会が山鹿市あんずの丘で開催され、県内から会員や家族、ボランティアなど約200人が参加しました。会員の交流と親睦を深め、障がい者の社会参加を目指して開催されています。

本市からは20人が参加し、初夏の風が香る森の中のコースを約1時間かけて散策。参加者は「いい汗をかいた。夜は心地よい眠りにつけそう」と笑顔を見せていました。

汗ばむ陽気の下、散策を楽しみました

6月5日　菊池市管工事組合

水道局施設でボランティア活動

菊池市管工事組合（木野英明組合長）15業者が、水道局施設でボランティア活動を行いました。同組合は毎年、水道週間に合わせて活動を行っており、今回は鳩の糞害対策として水道局舎に防鳥ネットの設置、城山配水池、旭志西部第一・第二配水池内の場内草刈を実施。木野組合長は「安全・安心な水を市民の皆さんに届け、水道事業を通じて市の発展に貢献したい」と述べました。

水道局舎の屋根部分に防鳥ネットを設置する組合員

5月26日　菊池第2さくら幼楽園

老人会の皆さんとふれあったよ

菊池第2さくら幼楽園（本藤ヨシ子園長）の園児が、地元の老人会の皆さんと交流しました。同園は今年、園舎の改築に合わせ、地域との交流施設を建設。初めて東正観寺老人会の皆さんが園を訪れ、真新しい交流施設に目を輝かせていました。園児は老人会の皆さんと一緒に童謡を歌ったり手遊びをしながら交流。老人会の皆さんは元気な子どもたちの姿に終始笑顔を見せていました。

リズムに合わせて手を重ねる園児と東正観寺の皆さん

6月6日　熊本県剣道道場連盟少年剣道練成大会

隈府小学校剣道部が連覇

第40回熊本県剣道道場連盟少年剣道練成大会が山鹿市総合体育館で開催され、隈府小学校が優勝しました。決勝は代表戦までもつれ込む接戦となりましたが、持ち前の勝負強さを発揮し勝利。昨年の優勝に引き続き連覇を達成しました。主将の保田武瑠くんは「みんなで勝ち取った優勝旗。全国でも県代表として優秀な成績を残せるよう、今以上に稽古に励みます」と力強く答えました。

連覇を達成した隈府小剣道部

6月6日　熊本県剣道道場連盟女子剣道練成大会

泗水翔剣会（泗水小）が団体戦で優勝

第30回熊本県剣道道場連盟女子剣道練成大会が山鹿市総合体育館で開催され、泗水翔剣会（泗水小）が団体戦で優勝しました。大会には県内の道場から小学生26チーム約70人が出場。強豪がひしめくなか接戦を制し、栄冠を勝ち取りました。

大将として出場した内田有羽さんは「優勝できてとてもうれしいです。これからも稽古を頑張ります」と笑顔を見せました。

優勝した泗水翔剣会。選手左から内田有羽さん（6年）前田未結さん（6年）中山綾乃さん（5年）

5月8日　菊池郡市退職女教師会

発足50周年記念式典

菊池郡市退職女教師会（江藤由紀子会長・会員87人）発足50周年記念式典が、泗水公民館で開かれました。同会は昭和40年4月の県女教師会発足に続き同年8月に発足。現在は女教師会として県内で唯一活動を続けています。江藤会長は「50周年は皆さんの協力があって達成できました。100周年を目指して、これからも社会奉仕活動や自己研鑽を続けましょう」と述べました。

同会のコーラスグループ「コールさわらび」が「さわらびの歌」を披露しました

4月26日　菊池少年自然の家

40周年春の大感謝祭

春の大感謝祭が菊池少年自然の家であり、大勢の来場者でにぎわいました。今年で40周年を迎え、記念事業として実施。セレモニー、ダンス、合唱などのステージ発表のほか、ニジマスつかみ大会やフライングディスクゴルフ大会などのイベントがありました。体験コーナーでは山羊やポニーとふれあえる動物ふれあい広場もあり、子どもから大人まで多くの人が楽しんでいました。

子どもたちはびしょぬれになりながらニジマスをつかまえていました

5月10日　桜山七区で防災訓練

地域の防災力を高める

桜山七区の防災訓練が同区公民館であり、区民約50人が参加しました。同組織は本年4月に設立。今回は初の訓練で、9月には総合防災訓練を実施する予定です。自主防災組織の佐美三信雄会長は「見るのと実践するのは大きな違いがある。これからも訓練を繰り返し行うことで区民の皆さんに関心を持ってもらい、地域の防災意識を高めていければ」と話しました。

消防署員から胸骨圧迫の講習を受け、実践訓練を行う参加者

5月10日　菊池川水防演習

梅雨に備えて水防演習

菊池川水防演習が七城町林原の菊池川河川敷で開催されました。出水期を前に水防工法の習得を目的に毎年開催されています。梅雨前線が次第に北上し、熊本県北部で時間雨量100ミリを越える雨量により、堤防からの越水や漏水が発生したという想定で実施。熊本県北広域本部、菊池川安全協力会、菊池市水防団が参加し、シート張り工や土のう積み工など水防工法を実演しました。

連携して土のうを運ぶ水防団

5月11日　春の交通安全運動出発式

交通事故ゼロを目指して

5月11日から20日まで行われる「春の全国交通安全運動」に伴い、春の交通安全運動出発式が菊池市民広場で行われました。当日は、交通安全関係団体の関係者など多数参加。交通安全功労者などの表彰のほか、あすなろ保育園園児による交通安全宣言や歌の披露などがありました。

式典終了後は、市内全域で街頭啓発パレードを行い、市民に交通安全を呼び掛けました。

街頭啓発パレードに出発するパトカーをみんなで見送りました

5月11日　菊池渓谷内の清掃活動実施

おもてなしと感謝の気持ちを込めて

㈱荒木建設（荒木敬博社長・木柑子）の社員など5人が、菊池渓谷内（広河原）の倒木撤去作業を行いました。同社は毎年、遊歩道の清掃活動の一環としてボランティアで実施。慣れた手つきで倒木を次々と片付けていきました。

荒木社長は「日頃からお世話になっている市民や、渓谷を訪れる観光客の皆さんに少しでも恩返しができれば」と語りました。

大きな倒木をてきぱきと処理する作業員